

医療的ケア児・者等支援促進事業の取組状況について

1 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターについて

医療・福祉・教育分野等の支援を総合的に調整する、横浜型医療的ケア・児者等コーディネーターについて、令和2年4月から6か所（磯子、鶴見、南、旭、青葉、都筑）の拠点による18区を対象とした支援を実施しています。令和5年4月から4か所で複数配置としました。

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター拠点（拠点の人数は令和7年4月時点）

※必要に応じて担当区域外での支援が可能

拠点設置区	担当区域	配置年度
磯子区（2名）	港南区、磯子区、金沢区、栄区	令和元年度
青葉区（2名）	緑区、青葉区	令和2年度
都筑区（2名）	港北区、都筑区	
鶴見区（2名）	鶴見区、神奈川区	
旭区（1名）	保土ヶ谷区、旭区、泉区、瀬谷区	
南区（2名）	西区、中区、南区、戸塚区	

コーディネーター養成研修について

「横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター養成研修」は、国の「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」のカリキュラムだけでなく、医療機関・福祉施設・学校等での実地研修を加えた内容としています。

2 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの活動実績について

(1) 令和6年度相談支援について

ア 相談件数：延827件（内新規462件）

<令和6年度>

拠点名	件数	<参考> R5年度	<参考> R4年度
青葉区	120	105	113
都筑区	178	181	179
鶴見区	100	70	67
旭区	100	91	83
南区	186	173	187
磯子区	143	112	100
合計	827	732	729

イ 相談対象者の年齢

・乳児（1歳未満）、幼児（1～6歳未満）の件数が増えています。

<令和6年度>

《前年》

相談対象者の年齢	延件数	%	延件数	%
乳児（1歳未満）	118	14.3%	68	9.3%
幼児①（1～3歳未満）	256	31.0%	201	27.5%
幼児②（3～6歳未満）	205	24.8%	181	24.7%
児童①小学生（6～12歳未満）	115	13.9%	116	15.8%
児童②中学生（12～15歳未満）	19	2.3%	29	3.9%
児童③高校生（15～18歳未満）	39	4.7%	56	7.7%
18歳以上	53	6.4%	60	8.2%
年齢不明	22	2.6%	21	2.9%
合 計	827	100%	732	100%

ウ 相談者（延べ数）

・福祉保健センター（区役所）からの相談が、昨年度と比べて増えています。

<令和6年度>

《前年》

相談者	件 数	%	%
家族	168	20.3%	20.8%
病院	125	15.1%	17.1%
訪問看護ステーション	46	5.6%	8.1%
福祉保健センター（区役所）	227	27.4%	18.0%
福祉施設	22	2.7%	3.1%
保育園	77	9.3%	9.4%
基幹相談支援センター	4	0.5%	1.9%
学校	18	2.2%	3.0%
相談支援専門員	57	6.9%	10.4%
療育センター	21	2.5%	2.3%
その他	62	7.5%	5.9%
合 計	827	100.0%	100.0%

エ 相談内容（重複回答可）

「保育園」の相談が最多となっています。

＜令和6年度＞			《前年》
相談内容	件数	%	%
退院調整	81	7.5%	8.6%
医療機関	54	5.0%	5.6%
訪問看護	96	8.9%	12.0%
訪問系サービス	61	5.6%	7.6%
外出支援	19	1.8%	1.5%
日中活動の場	61	5.6%	7.5%
施設等の一時利用	14	1.3%	2.7%
居住支援	33	3.1%	3.3%
計画相談支援	24	2.2%	4.2%
補装具・日常生活用具	21	2.0%	1.5%
レスパイト	26	2.4%	4.1%
年齢移行	11	1.0%	1.4%
医療的ケア	139	12.8%	9.0%
保育園	336	31.0%	20.2%
幼稚園	7	0.6%	1.1%
学校	100	9.2%	9.7%
合計	1,083	100.0%	100.0%

(2) コーディネーターの支援とネットワークづくり

ア コーディネーター定例会

令和6年度はコーディネーターと本市、医師会担当で定例会を月1回開催し、事例検討を通してコーディネーターの役割について再確認を行いました。

イ 地域でのネットワーク形成と普及啓発

関係機関の連絡会や研修会等にコーディネーターが出席し、本事業の普及啓発を行うとともに、関係機関との連携強化や、地域の支援者への助言・技術支援なども行っています。

<令和6年度実績>

- (ア) コーディネーターが出席した連絡会等
 - 小児在宅医療検討委員会 ○区自立支援協議会（重心部会等）
 - 在宅医療連携拠点情報交換会 ○区小児在宅医療支援者交流会 ○医ケア児・者等家族会
 - 療育センター看護師会 ○児童発達支援・放課後等デイサービス事業所連絡会
 - こどもホスピスネットワークカンファレンス ○区訪問看護連絡会
- (イ) コーディネーターが訪問した関係機関等
 - 特別支援学校 ○放課後等デイサービス事業所 ○重症心身障害児施設 ○薬局
 - 地域療育センター ○医療機関
- (ウ) 地域の支援者への助言・技術指導等
 - 保育園 ○障害福祉サービス事業所 ○薬局 ○特別支援学校
 - 医療機関 ○放課後等デイサービス事業所
 - その他（認定看護師教育課程小児プライマリケア分野 講義）

3 各種研修の実施状況について（令和7年度）

(1) コーディネーターのフォローアップ研修

ア 対象者

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター

イ 目的

コーディネーターの役割を確認し、活動について振り返る機会をもつ。

ウ 講師

一般社団法人 医療的ケア児等コーディネーター支援協会

エ 日時・場所・内容

実施形式含め調整中

(2) 支援者フォローアップ研修

ア 対象者

医療的ケア児・者支援者養成研修受講者

イ 目的

(ア) 支援者に継続して地域で活躍してもらうために、支援や連携に必要な、現場で知りたい内容等について伝え、継続的にフォローする。

(イ) コーディネーターと地域の支援者が顔が見え、連携できる関係を作る。

ウ 日時・場所・内容

下半期に集合形式で調整中

(3) 横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修

ア 対象者

市内訪問看護ステーション所属の訪問看護師、障害福祉サービス事業所、保育園・幼稚園・学校・医療機関等で従事する方の中で医療的ケア児・者等の支援に関心がある方（定員：50名）

※スポット受講は定員を設けず、Zoomでの参加が可能

イ 目的

「横浜型医療的ケア児・者等支援者」として、医療的ケア児・者等支援及び多職種連携についての基礎的知識の習得し、医療的ケア児・者等支援に関する医療・福祉・教育等に関する知識及び関係者との連携について学習する。

※本研修を全講座来場で受講し、修了した方には、「横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修」修了証書を交付します（「要医療児者支援体制加算」の算定要件の一部です）。

ウ 時期

令和7年5月29日（木）から12月14日（日）まで

18講座 全8日間

エ その他

支援者養成研修修了者の所属する事業所等の一覧をホームページ上で公表します。

(4) 横浜型医療的ケア児・者等支援者養成見学実習

ア 対象者

横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修修了者及び横浜市が認める※者

※横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修修了者が所属する施設に従事している職員、医療的ケア児・者の受入れが決定している施設の職員等

イ 目的

横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修修了者等が、必要な知識・技術の習得のために訪問看護ステーション等で見学実習を行い、自身が所属する施設・事業所等において、医療的ケア児・者等の受入れを進める。

ウ 内容

- (ア) 習得したい医療的ケアを実践している訪問看護ステーションの看護師に同行し、医療的ケアの準備から実践、観察ポイントや家族のやりとり等、説明の様子を見学する。
- (イ) 医療的ケア児・者が利用予定の施設に講師である訪問看護ステーションの看護師が伺い、医療的ケアの実践、観察ポイント等についてのアドバイスや情報交換を行う。

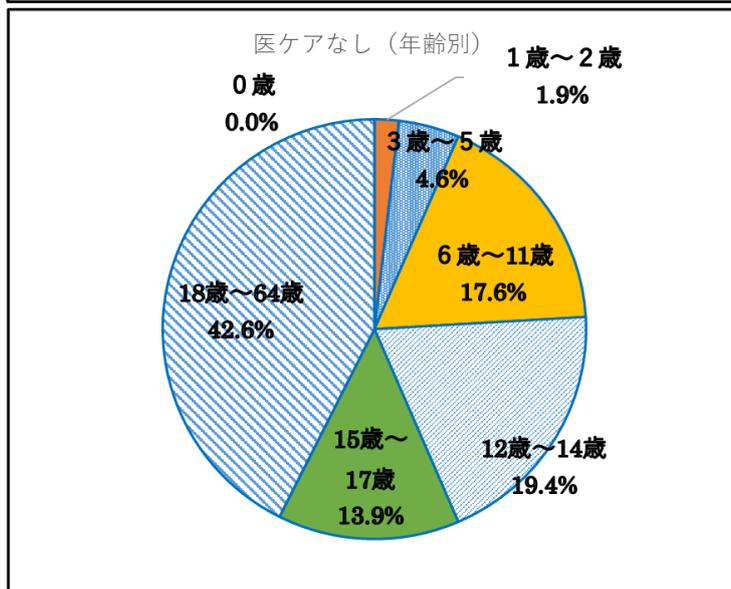
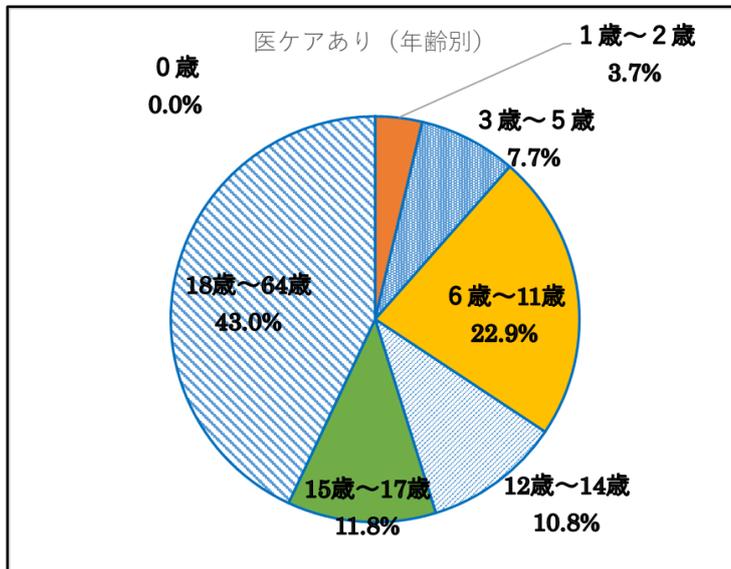
エ 時期

令和7年4月から令和8年3月末まで（令和7年4月から募集開始）

4 「医療的ケア児登録フォーム」の登録状況について

登録者数（令和7年6月20日時点）：444人

①年齢別及び医療的ケアの有無



②区別及び医療的ケアの有無（人）

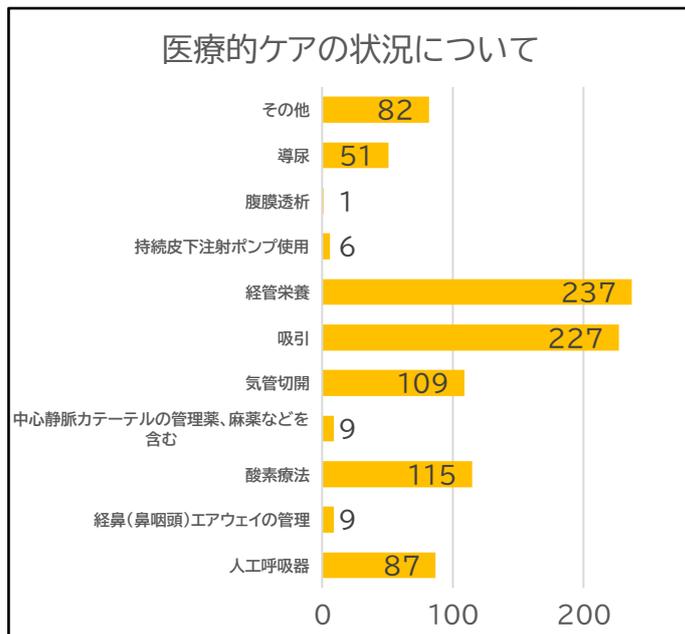
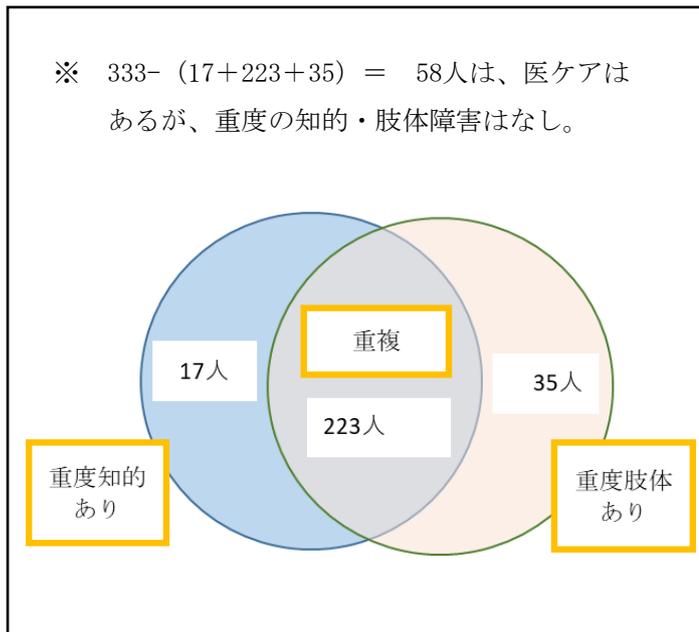
区名 × 医療的ケアの有無

区名	医ケアあり	医ケアなし	未記入	計
鶴見区	22 6.6%	12 10.9%	0 -	34 7.6%
神奈川区	19 5.7%	2 1.8%	1 100.0%	22 4.9%
西区	13 3.9%	4 3.6%	0 -	17 3.8%
中区	12 3.6%	3 2.7%	0 -	15 3.3%
南区	25 7.5%	2 1.8%	0 -	27 6.1%
港南区	14 4.2%	8 7.3%	0 -	22 5.0%
保土ヶ谷区	15 4.5%	5 4.6%	0 -	20 4.5%
旭区	23 6.9%	9 8.2%	0 -	32 7.2%
磯子区	16 4.8%	2 1.8%	0 -	18 4.1%
金沢区	18 5.4%	0 0.0%	0 -	18 4.1%
港北区	38 11.4%	16 14.5%	0 -	54 12.2%
緑区	14 4.2%	13 11.8%	0 -	27 6.1%
青葉区	21 6.4%	10 9.1%	0 -	31 7.0%
都筑区	21 6.4%	6 5.5%	0 -	27 6.1%
戸塚区	26 7.8%	7 6.4%	0 -	33 7.4%
栄区	11 3.3%	2 1.8%	0 -	13 2.9%
泉区	12 3.6%	7 6.4%	0 -	19 4.3%
瀬谷区	13 3.9%	2 1.8%	0 -	15 3.4%
計	333 100.0%	110 100.0%	1 100.0%	444 100.0%

③医療的ケア有りとは回答した方（333人）のうち、重度知的障害と重度肢体障害がある方

④医療的ケアの状況について

単位：人



(参考) 障害の重複状況について

① 気管切開の方（109人）の医療的ケア重複状況

②人工呼吸器と経管栄養の重複状況

